

大卒程度・高卒程度

公務員試験合格講座

国家一般職・地方(上級・初級)・警察官・消防官等

福島公務員予備校の特徴

福島公務員予備校はここが違う！

福島公務員予備校のポリシー

大卒程度公務員試験講座

高卒程度公務員試験講座

合格実績・入構手続き

受講生募集要領



福島県内
地方公務員
重視の対策

「対面授業」
「オンライン」

個性重視の
面接対策

**第1志望機関
最終合格重視**

高評価
オリジナル

豊富な
過去問題

SPI・SCOA
対策導入

公務員合格実績 479名中 339名が最終合格

第1希望合格を重視！

福島公務員受験予備校

<https://www.fukuzemi.com>



福島公務員 受験予備校の 特徴

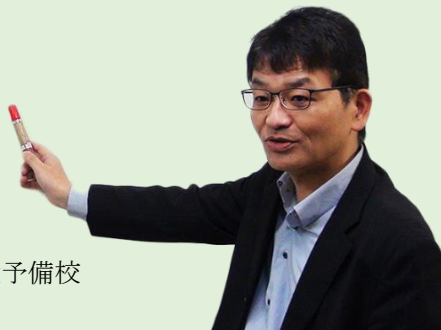
福島県公務員予備校は平成16年4月に開講され、15年以上が経ちました。

まだまだ新しい専門予備校であります。専門学校で10数年間、公務員受験に携わってきました。真剣な受験生を目の当たりにし、「合格するにはもっと良い方法があるのでは」「合格実績も大切だが、本当に大切なのは受験生が機関に合格することではないのか」という気持ちが日々増してきました。そして、思い切って専門学校をし、2年間の準備 期間を経て調にいたりしました。

テレビCMや立派なパンフレット・建物・広告を出すなど大手の公務員受験指導専門学校のようにはいきませんが、中身は絶対に負けない予備校であると自負しております。

残念ながら、公務員試験には全員合格できるというわけではありません(目標はもちろん全員合格ですけど)。しかし、最終的に不合格になった受講生が「ここに来て本当に良かった」「落ちたのは自分のせいだから、先生またここで受講して来年こそ頑張るよ」なんて言われた時には、涙が出るほど嬉しかったです。それこそ私の 設立当初の理想だったのです。不合格になった受講生 の皆さんが、「ここに来て良かった」と言ってくれるぐらいの学校にしようと思っていたからです。

約半年間の集中的な講義で、ムダな受講料は徴収せず、講義時間数に比べて、できるだけ 安価な受講料を設定しています。受講生が最終学歴に「福島公務員受験予備校 「卒業」と書いてもらえるぐらい、内容に満足できるものを提供していきます。



福島公務員受験予備校
代表 高橋信男

専門学校で公務員受験を指導後、「福島公務員ゼミナール」を設立。その後「福島公務員受験予備校」に改称。現在、某出版社の数的推理や公務員動画サイト「フォーサイト」において、経済学のテキストを執筆中。

福島公務員予備校は
ここが違う!



1 オリジナルテキスト・問題集・模擬試験

市販されているテキスト・問題集はベターであってベストではありません。それらを使用して合格することはなかなか難しいことです。なぜならば「人と差がつかない」からです。当予備校では、「人と差をつける」ためにテキスト等を毎年編集しております。市販のものでは掲載されていない、出題予想 事項を掲載します。



CHECK!

市販されているテキストなどは、必要な項目が抜けていたり、不必要な項目が掲載されているのをご存知でしたか?テキストなどすべて最新の傾向に合わせて編集した自信作です! 模擬試験は大卒講座5回、高卒講座は18回実施し、当日解説します。



2 豊富な過去問題

特に非公表とされている地方公務員試験(県庁 市役所、町村役場、警察庁 消防庁)の過去問を豊富に取り揃えております。



CHECK!

効率の良い学習をしていますか?志望機関に合格するためには、その機関の過問題集を優先的にすべきです。

福島公務員予備校のポリシー

- ① 合格率も重要ですが、**受講生が志望する機関に合格することを最優先にします。**
- ② **現在通学している受講生**を一番に考えます。
- ③ 見た目の合格率を上げるために、**志望機関ではない試験を受験させることはしません。**



3 講義時間数

当予備校は講義時間数が他の受験機関より多くなっております。公務員試験は年々定員が減少しております。「人と差をつける」ためには、ある程度の学習時間は確保しなければなりません。ぜひ、他校を参考に検討ください。



頻出のみの学習であれば、1次試験は受験先の倍率によっては合格することもあるでしょう。しかし、最終合格の可否判断は加点方式なので、教養試験は高得点であればあるほど有利となっているのをご存知ですか？当予備校は高得点合格を目指します。そのため、講義時間数が多くなっています。

4 科目別選択

得意科目の場合には各自の学習で十分な受験生もいると思います。とくに再受験者の方で、不得意科目のみを学習したいという受講生のために一部科目のみの選択コースを設置しています。



再受験者のほかにも、2年計画で合格を目指す受験生にも適しています。1年目は総合的なコースを選択し、

5 生講義

面前に講師がいて、そこに同じ目的を持つ仲間がいるからこそ、緊張感が生まれます。加えて、「大卒程度講座」は同時に画いたしますので、復習や欠席の時は後でDVDで見ることができます。



質問できるときにできるのが最大のメリットです。勉強方法の相談にも対応しています。せっかくがいるのに質問しないのは損ですよ。

6 SPI・SCOA対策

近年、民間企業との併願をしやすい、多様な人材を確保するために、試験の形式が多様化しています。その代表的なものが、SPI・SCOA試験です。



試験名・試験時間・問題数からある程度試験の種類は予測できます。

7 面接試験対策

面接試験に合格してはじめて本当の意味の公務員試験合格といえます。年々、面接は重視され、機関によっては1次筆記試験より面接試験に合格することのほうが難しくなっています。受講料金に含まれているので何回でも受講できます。



中には甘く見ている生もいるかもしれません。それは大きな誤解です。面接試験は練習すればするほど上達します。当予備校はここでも「人と差をつける」面接練習をします。各機関ごとの過去の面接試験データを中心に練習します。



大卒程度公務員試験講座

受講料金内容

教科		講義数	実施時期	受講料金	セット料金		
イン プ ット 講 座	教養 試験	判断推理	40時間	10～2月	50,000円	100,000円	240,000円
		数的推理	40時間	10～2月	50,000円		
		一般知識	15時間	3月	20,000円		
	専門 試験	憲法	25時間	10～11月	35,000円	180,000円	
		行政法	25時間	12～1月	35,000円		
		民法	25時間	2～3月	35,000円		
		ミクロ経済学	40時間	10～12月	50,000円		
		マクロ経済学	30時間	12～2月	40,000円		
		財政学	8時間	3月	10,000円		
		政治学	8時間	3月	10,000円		
	行政学	8時間	3月	10,000円			
個別指導		2,000円/ 30分	3,700円/ 60分	5,000円/ 90分	6,000円/ 120分	7,000円/ 150分	
教科		講義数	実施時期	受講料金	セット料金		
ア ウ ト プ ット 講 座	教養試験	25時間＋模試	4～6月	60,000円(50,000円)	125,000円(95,000円)		
	専門試験	40時間＋模試	4～6月	80,000円(70,000円)			
	SPI3試験対策(非言語中心)		20時間	3月から毎月実施	40,000円(無料)		
※アウトプット講座には面接・論作文試験が含まれております。 ※()は10月からの継続受講者・社会人経験者対策講座受講者の受講料金です。							

社会人・経験者採用試験対策講座

教科	講義数	実施時期	受講料金
一般知能・時事問題対策	80時間＋模試	5～9月	120,000円

※この講座には面接・論作文試験が含まれております。

面接対策講座

面接対策講座のみの受講生を今年度は受け付けております。

料金は以下のようにしております(消費税込)。

オリジナリティを重視した対策を実施します。

※実施日時は受講生との相談の上決定いたしますが、実施できない日時もありますのでご了承ください。

<セット価格>

○1機関:20,000円(ES添削, インタビュー形式面接指導, 個別面接2回, 集団討論指導)

* 追加1機関につき8,000円(ES添削及び個別模擬面接対策2回まで実施)

* 集団討論は含みません

* 1日または2日間で集中的に実施

<個別価格>

○ES添削:2,000円(1機関につき)

○インタビュー形式面接指導:6,000円(60分)

○個別模擬面接対策:10,000円(45分) ※2回目以降:4,000円(45分)

○集団討論指導のみ:500円

- ・当予備校は消費税をいただいております。
- ・各教科の実施時期は目安ですので前後することもあります。
- ・受講生の都合により時間帯を設定します(目安:午後1時～午後10時)
- ・【個別指導・SPI対策講座】教材などが必要な場合には、別途実費を徴収いたします。
- ・分割払い・後払いも可能です。その際、手数料3%徴収いたしますので、ご了承ください。
- ・原則的に自己都合による退会は、受講料などの返金は応じかねます。

高卒程度公務員試験講座

コース名	受講料金	講義数	期間	
総合コース	444,800円	508時間	4月～9月	
夏期講習コース	65,000円	80時間	7月下旬～8月下旬(15日間)	
直前講習コース	58,800円	48時間	8月下旬～9月下旬(12日間)	
個別指導コース	2,000円/30分	3,700円/60分	5,000円/90分	6,000円/120分

- 当予備校は消費税をいただいております。
- 【総合コース】夏期講習・直前講習も含まれた料金です。
- 【夏期講習・直前講習】連続受講の場合、上記料金から10%割引されます。
- 【個別指導】教材などが必要な場合には、別途実費を徴収いたします。
- 科目ごとの受講はご相談ください。
- 面接のみの受講は、受講生数によって実施できないこともありますのでご相談ください。
- 分割払い・後払いも可能です。その際、手数料3%徴収いたしますので、ご了承ください。
- 原則的に自己都合による退会は、受講料などの返金は応じかねます。

<受講料金内容>

コース名	入学金 受講料	教材費 模擬試験費	論作文 面接対策費	個別面接 対策費
総合コース	○	○	○	○
夏期講習コース	○	○	○	×*
直前講習コース	○	○	×	×*
個別指導コース	○	×	×	×

*夏期講習・直前講習連続受講の場合には面接対策費が受講料金に含まれます。

総合コース

完全無敵の総合コース。高い合格率を誇ります。

夏期講習コース

問題演習中心！
最後の得点upに最適

直前講習コース

怒涛の12回連続模試
& 解説

<時間割>

総合 月～金		夏期講習 月～金		直前講習 月～金	
9:40～10:00	事務適性検査	9:40～10:00	事務適性検査	9:40～10:00	事務適性検査
10:00～11:10	知識系科目	10:00～11:20	知識系科目	10:00～12:00	模擬試験
11:20～12:30		11:30～12:50			
13:30～14:40	知能系科目	13:50～15:10	知能系科目	13:00～15:00	解説
14:50～16:00		15:20～16:40			
16:10～16:40	確認テスト				

<対象科目>

総合コース	政治・経済・社会・時事・日本史・世界史・地理・物理・化学・生物・地学 判断推理・数的推理・資料解釈・模擬試験・作文対策・面接対策など
-------	---

主要科目出題数

		大卒程度									高卒程度						
		国家一般職	国税専門官	裁判所一般職	特別区	地方上級全国型 (福島県)	市役所A日程	警察官	東京消防庁	国立大学法人	国家一般職	地方初級(県)	市役所・消防署	警察官	警視庁警察官	東京消防庁	
教養試験	一般知識	社会科学	6	7	5	8	8	8	9	7	7	5	8	9	9	9	5
		人文科学	4	3	4	4	6	6	9	8	7	10	10	5	9	14	12
		自然科学	3	3	4	8	5	6	7	10	6	5	7	6	7	4	9
	一般知能	文章理解	11	11	10	9	6	6	9	5	7	7	8	6	8	6	5
		判断推理	8	8	10	10	9	8	9	6	8	7	9	8	9	9	6
		数の推理	5	5	6	5	5	5	5	4	4	4	6	4	6	6	4
		資料解釈	3	3	1	4	1	1	2	5	1	2	2	2	2	2	4
	合計	40	40	40	40 ^{※1}	40	40	50	45	40	40	50	40	50	50	45	
	時間(分)	140	140	180	120	120	120	150	120	120	90	120	120	120	120	120	
	専門試験	法律	憲法	5	6	7	5	4	5	※1 一般知能28問は必須解答 ※2 8科目40問選択 ※3 民法・商法・会計学16問は必須解答 ※4 憲法・民法20問は必須解答, 憲法記述式1題あり ※5 40問選択							
行政法			5	5		5	6										
民法Ⅰ			5	6	13	5	5										
民法Ⅱ			5		5	5											
経済		ミクロ経済学	5	6	10	5	8	10									
		マクロ経済学	5		5	8	10										
		財政学		6	5	3	3										
行政		政治学	5	6	5		2										
		行政学	5		5		2										
合計		40 ^{※2}	40 ^{※3}	30 ^{※4}	40 ^{※5}	20	40										
時間(分)	210	140	90	90	60	120											



福島公務員受験予備校

〒963-8013 郡山市神明町 7-1 日本測地ビル201

TEL 024-927-7363

best@fukuzemi.com

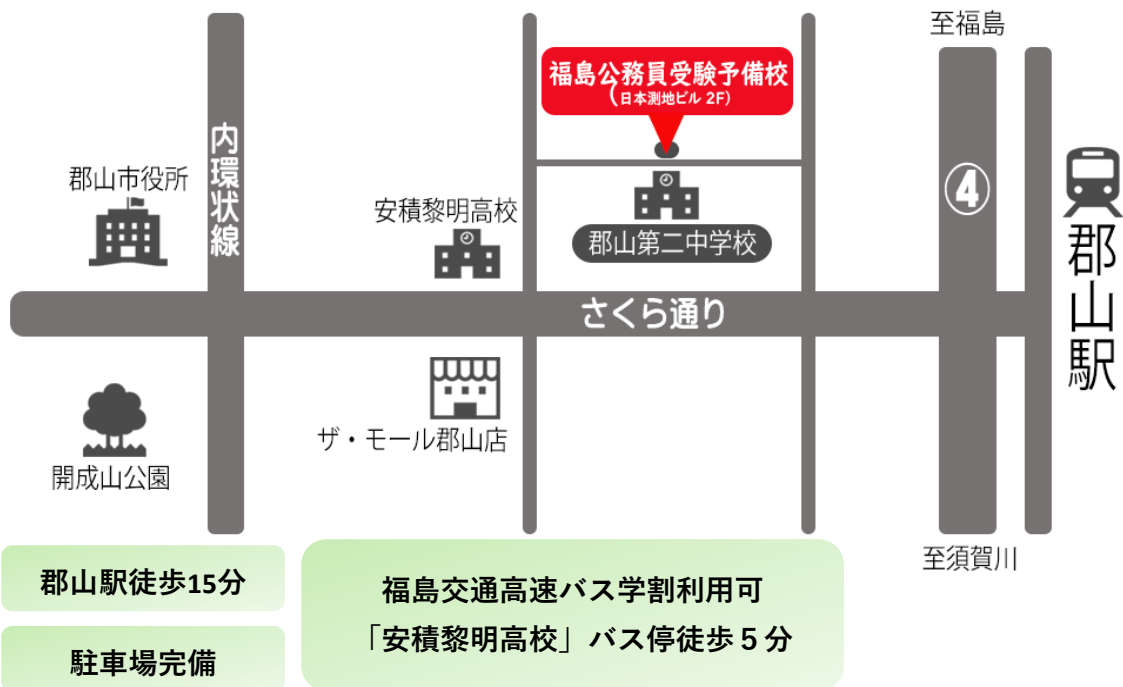


【入講手続き】

サイト上の「入講手続き」の必要事項を記入の上、送信ください。

なお、郵送希望の場合には、メールまたはお電話にてお問合せください。

<https://www.fukuzemi.com>



MEMO